

東松島市

復興まちづくり推進員だより

一般社団法人 東北圏地域づくりコンソーシアム

新年おめでとうございます。今年もよろしくお願ひ申し上げます。
今年も復興に向けて、万事ウマくいく年になりますように
活動支援して参りたいと思います。



ママサロン開催中

子育て世代のお母さん方が、子どもを自由に遊ばせながら交流を図り、まちづくりを考える場として、矢本運動公園仮設住宅東集会所で継続的にを行っています。

2012年8月に子育て世代のお母さん達の声を復興につなげようと「子育てサロン」を始めました。

「大曲地区まちづくり計画について」を大曲市民センター所長の阿部さんからお話を伺い、「子どもが安心して暮らすためのまちづくりとは」をテーマに意見交換をし、新しいまちへの思いを、市へ提言しました。参加者より「これまで、震災体験や子ども達が住む将来のまちのことを語り合う場がなかったので、同じ子育て世代の方と一緒に話せて良かった」との声がたくさんありました。



昨年5月から『ママサロン』に名称を変更。これまで、「こんな東松島になったらいいな」「子育てや生活に関する悩み」のワークショップや勉強

会、子どもと一緒に楽しみとしてミニミニ運動会や手袋シアター作りなどをしました。



<活動の感想をご紹介します>

- ・人前が出る事が苦手で内気な親子だったが、多くの方と知り合いになれました。
- ・ボランティアサークルにも入りました。活動を通して自分の子どもに対する接し方を見直す事ができました。
- ・サロンに参加してストレスの解消が出来ました。
- ・地域の懇談会には、なかなか行けないので、とても良い機会になりました。
- ・私たちの意見が、少しでも行政に届けばありがたいです。

自分たちの住む“まち”への思いや生活のあれこれを語り合える場として、これからも継続して行います。子育て中のお母さん（学生のお母さんも）、是非ご参加下さい。参加ご希望の方は、東松島市復興まちづくり推進員までご連絡下さい。お待ちしております。

■推進員 12月の活動

●ぼくとわたしの復興計画 子ども朝市

赤井地区の小中学生が、地区の復興と世代を超えた交流を図ることを目的に 11/9 に朝市を開催。14日は打上げをしました。これまで関わりお手伝い頂いた地域の方々にも参加してもらい、交流を楽しみました。最後に子ども達に来年の活動をどうしたいか質問したところ、全員が活動を継続したいと話してくれました。地域の若い力に期待しています。



●野蒜北部丘陵地区の画地位置決めに関する説明会

画地決め抽選会を前に、画地位置決めに関する説明会が開催され、事務局である市の生活再建支援課より、抽選の流れなどについての説明と、参加者から希望者6名による模擬抽選が行われました。その後、復興都市計画課から画地位置決めに係る条件について、図面資料の説明などがありました。1月から、並び画地の受付・抽選が始まります。



●赤井南区西自治会交流サロン

南区西地区住民の交流の場として継続的なサロンを開催しております。25日は爆笑DVD鑑賞でした。まずは「おらほのラジオ体操」で準備体操。「あれから40年…」で今年一年のストレスを発散。今回は特別にお食事会もありました。参加者は、「自治会がこのような会をすることで、地域のいろんな人と交流ができる、とてもうれしい」と語ってくれました。



●コミュニティ・プランナー基礎講座 研修会

11/20と12/4の2日に渡り、私達復興まちづくり推進員は研修会に参加しました。講師が10年前に体験したある村の地域づくりをモデルに、ワークショップをしながら、地域の文化と経済など必要なものを分析。話し合い互いを認める関係づくりの必要性を学びながら、プランを作成しました。私たち東松島市のまちづくりに役立てたいと思っています。



今年も皆さんと一緒に、語り合い、学び合う活動をしていきたいと思います。やってみたい・聞いてみたい・大きな声では言いにくい思いなど、私たち推進員にお聞かせください。

ブログに最新の活動を掲載しておりますので、そちらもご覧ください。

<http://hmms0311fm.da-te.jp>

東松島 復興まちづくり推進員

検索



～復興まちづくり推進員事務所のご紹介～

一般社団法人東北圏地域づくりコンソーシアム

東松島市復興まちづくり推進員

事務所：東松島市蔵しっくパーク内（テレワーク3）

東松島市矢本字北浦 25 番地

電話：0225-90-3571 FAX:0225-83-8577



※当法人は、東松島市復興まちづくり支援業務を東松島市より受託しております。